

令和4年度

洞爺湖町一般会計 補正予算が成立しました

■問合せ 税務財政課財政グループ (☎74-3003)

■肉付け予算が成立

令和4年度の一般会計予算は、町長選挙のため、人件費や扶助費、公債費などの義務的な経費を中心とした骨格予算として編成していました。

洞爺湖町議会6月会議の補正予算で①選挙後の政策的な経費(肉付け予算)4億1011万円②コロナ禍において原油価格や物価の高騰の影響を受ける生活者や事業者の負担を軽減するため、国の交付金を主に活用した新型コロナウイルス感染症対策費9385万円

など合計5億6575万円の補正予算が成立しましたのでお知らせいたします。

一般会計の補正後予算額は76億3032万円、特別会計40億4638万円となります。

下道新町長の「子どもから高齢者まで誰もが幸せを感じるまちづくり」を基本理念に、子どもたちの未来のために「子育て支援」などの予算を追加しています。

令和4年度予算(6月補正後)



合計 **116億 7670万円**

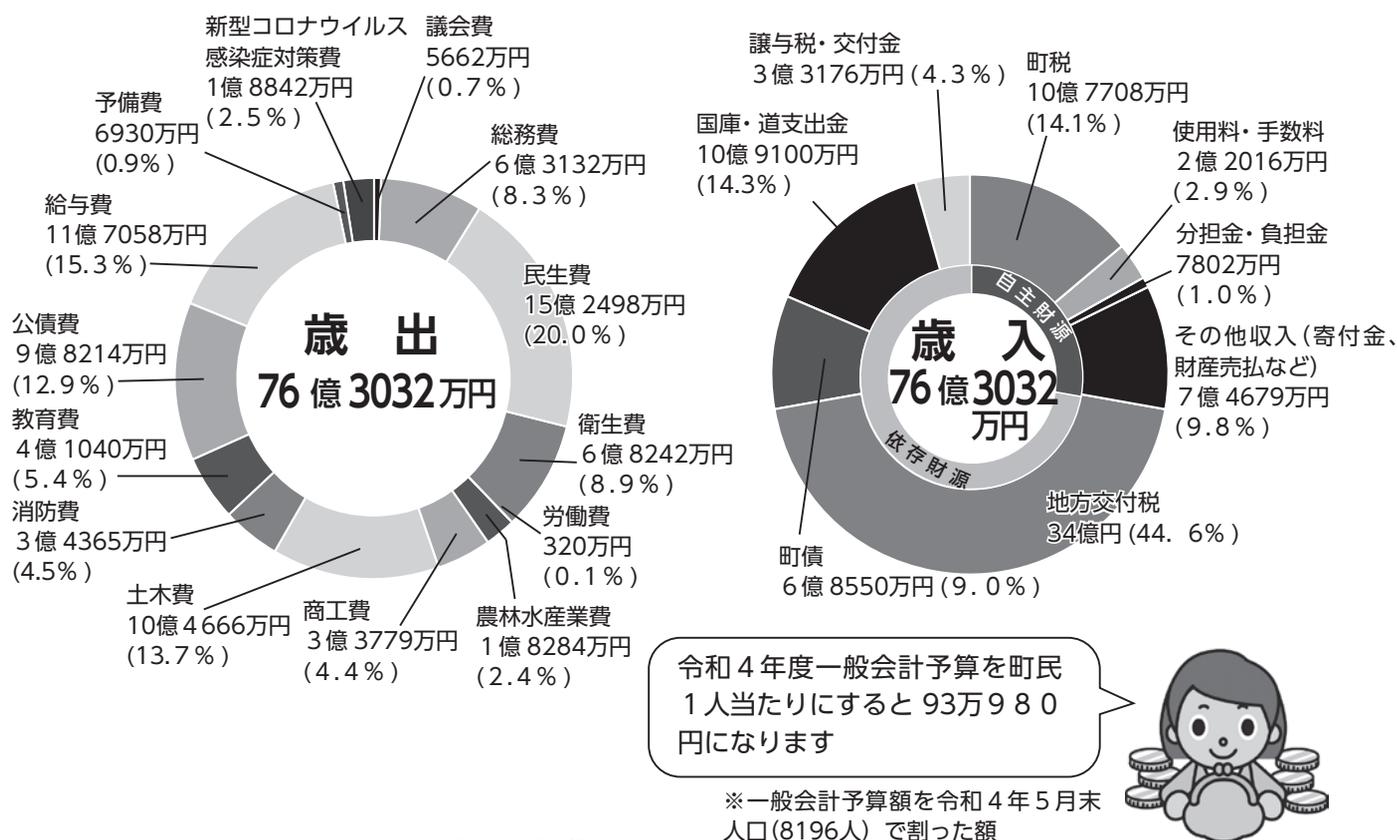
うち一般会計 76億 3032万円
特別会計等 40億 4638万円

会計名	令和4年度 (6月補正後)	令和3年度	比較	増減率
一般会計	76億3032万円	74億9663万円	1億3369万円	1.8%
特別会計	40億4638万円	43億2974万円	△2億8336万円	△6.5%
国民健康保険	12億9317万円	13億4506万円	△5189万円	△3.9%
公共下水道事業	6億7669万円	9億5569万円	△2億7900万円	△29.2%
介護保険	12億5726万円	12億3792万円	1934万円	1.6%
簡易水道事業	1億4523万円	1億3282万円	1241万円	9.3%
後期高齢者医療	1億7749万円	1億8554万円	△805万円	△4.3%
水道事業 (※水道事業は企業会計)	4億9654万円	4億7271万円	2383万円	5.0%

一般会計から一部事務組合へ ・西いぶり広域連合負担金(広域ごみ処理・電算) 4億 3834万円

・西胆振行政事務組合(消防) 3億 2703万円

一般会計歳入歳出状況



政策予算(肉付け予算)の主な事業

事業名	補正額	事業の内容
企業版ふるさと納税活用事業(新規)	1981万円	寄附金(企業)を活用した町内各公共施設にフリーWifiを設置 AR製作(貝塚館)、ポケット学芸員の多言語化など
出産祝金(拡充)	256万円	第1子(5万円→10万円)、第2子(7万円→15万円)、第3子(10万円→20万円)に拡大
0歳児おむつの無償支給(新規)	325万円	0歳児を育てる家庭に対して、1人当たり5万円分の育児用品(おむつなど)の購入可能な利用券を配布
道路等の環境整備	1億5568万円	老朽化が進む町道、側溝、街路灯(LED)の改良・修繕

新型コロナウイルス感染症対策の主な事業

事業名	補正額	事業の内容
低所得子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金	1486万円	低所得の子育て世帯に対して子ども1人当たり5万円(国)+1万円(道)+3万円(町)を給付
生活支援商品券給付事業	2036万円	住民税非課税世帯などに1万円の商品券(町内使用)を配布
学校給食費支援事業	329万円	小中学校の給食費2か月分を免除
農漁業用燃油高騰対策支援事業	950万円	原油価格高騰などの影響を受ける農漁業経営者を支援
公共交通事業者特別支援給付金	270万円	原油価格高騰などの影響を受ける交通事業者を支援
物価高騰対策支援事業	3310万円	一般家庭用、事業者用の1か月分の水道料金を免除

上記以外の主な事業

事業名	補正額	事業の内容
過疎地域持続的発展支援事業	2100万円	国の交付金2千万円を財源にICT技術の活用